



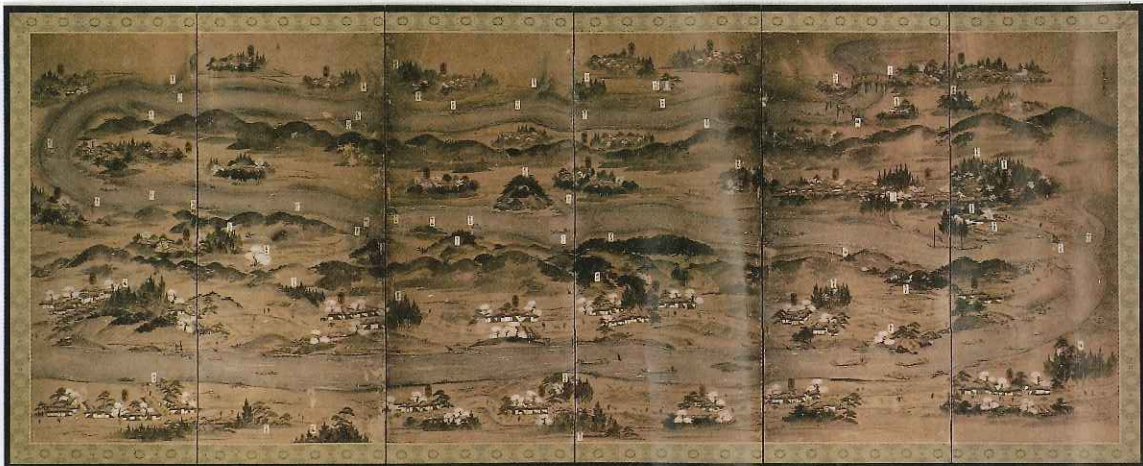
広域広報

おきたま

No. 43

平成22年(2010年)

8/15



「松川舟運図屏風」 米沢市・財団法人 宮坂考古館所蔵

【お知らせ】表紙に掲載されている「松川舟運図屏風」は8月末まで宮坂考古館にて展示されています。

風俗 語跡

置賜再発見

ふるさとを心ざぐる 郷土芸能 第15回

「山形県の母なる川」

最上川は、このように親しまれ、昔から県民の生活と密接に関わっています。例えば、飲み水である生活用水、水田や畑で使用される農業用水や水力発電で使われており、生活の各場面でわたし達は最上川の恵みを受けています。現在の最上川は知ることができて、最上川の歴史はあまり知られていないのではないのでしょうか。

シリーズ第15回は現在の最上川とは違う一面を特集し、ご紹介します。

広域広報おきたま No.43 目次

● 消防広域化について	P2~3
● 指定ごみ袋について	
● 2月定例会について	
● 置賜再発見 (第15回)	P4~5
● おきたまニュース	P6~7
本組合及び置賜各市町からのお知らせ	
● 湯るっと1周年記念事業について	P8
● アクセス道路について など	

東南置賜2市2町による消防広域化へ

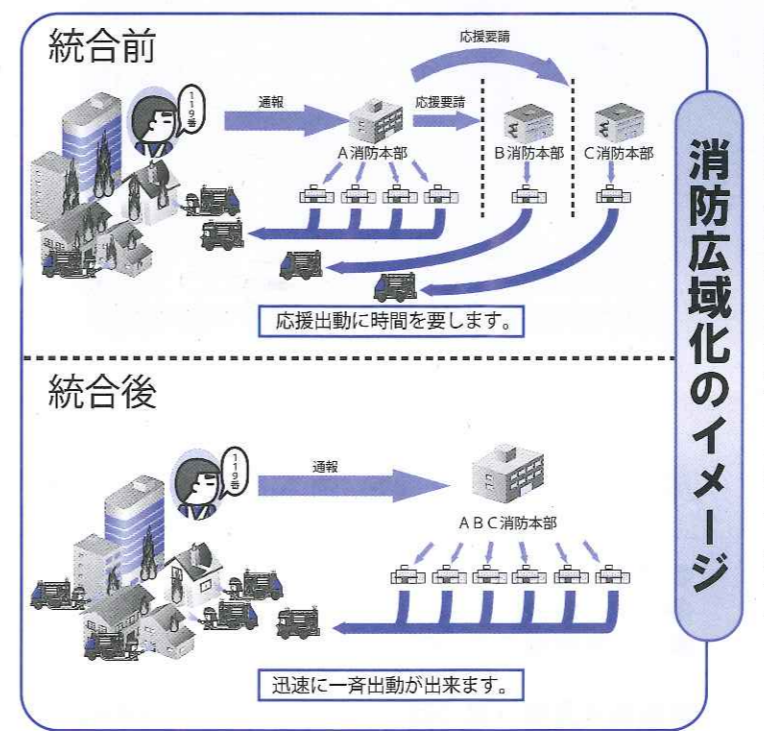
消防は、火災・地震等の災害から住民の生命・財産を守り、私たちの暮らす地域の安心安全のために大切な役割を果たしています。しかし、近年、大きな地震・事故やテロリズムへの不安が高まり、消防がより大きく強力な体制の下で活動するニーズが高まっています。平成18年6月に消防組織法が改正され、消防を広域化する枠組みが作られました。置賜地域では、置賜広域行政事務組合事務局に消防広域化準備室を設置し、単独消防体制から東南置賜2市2町（米沢市・南陽市・高畠町・川西町）による消防の広域化に向けて協議を進めています。

●なぜ広域化が必要なのか

- ◆東南置賜2市2町の消防本部は、管轄人口10万人以下の小規模消防本部であり、出動体制、消防資機材、専門要員の確保等に限界があることや、組織管理や財政運営面での厳しさが指摘されています。
- ◆少子高齢化の進行とともに単身高齢世帯が増加し、道路交通網の発達に伴い生活圏が拡大する中で、より高度な救急救命体制が求められ、医療機関との連携強化が必要になっています。
- ◆消防救急無線のデジタル化整備や庁舎及び車両資機材等の老朽化に伴う更新整備が必要になりますが、近年の厳しい財政状況からより負担の少ない自治体運営が求められています。

●広域化によって期待できる効果

- ①住民サービスの向上
 - ◆出動体制の充実と統一的な指揮の下での部隊運用を図り、消防救急体制が強化されます。
 - ◆直近の署所からの出動により、現場到着時間が短縮されます。
- ②消防体制の効率化
 - ◆業務統合による重複投資の回避と本部機能の効率化により経費の縮減が見込まれます。



消防広域化のイメージ

③消防体制の基盤の強化

- ◆財政規模の拡大により、高いレベルの車両や資機材を計画的に整備することが可能になります。
- ◆組織の活性化や職員の能力向上が図られます。

【問い合わせ先】

- 置賜広域行政事務組合事務局消防広域化準備室
- 電話 0238(23)3246

指定ゴミ袋の取り扱いについて

指定ゴミ袋によるごみの有料化は、千代田クリーンセンターが運転を開始した平成11年度からはじまり、収入の一部をごみ処理経費とすることで排出する量に応じた負担をお願いしてきました。この有料化はごみ処理経費の充当のほか、ごみの減量化と分別リサイクルについて意識を高めていくことを目的としてきました。

千代田クリーンセンターは、本年度11年を経過し、施設も古くなり補修経費など増加しており、運営や維持管理などの効率化を図り経費の節減に努めております。しかしながら、指定ゴミ袋の有料化を導入した時から比べ、ごみ処理経費の増加や袋の製作単価が増額しているなどの理由により、本年度より指定ゴミ袋の料金を改定させていただきました。

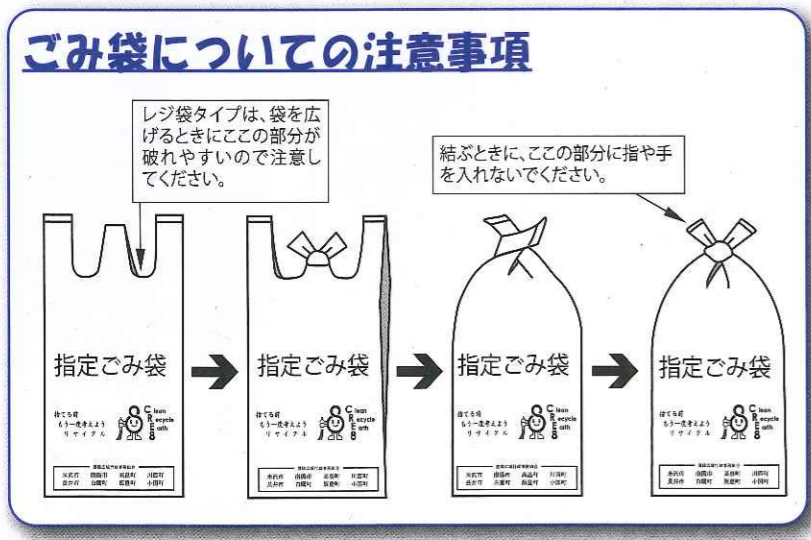
また、この料金改正にあわせ袋の形状について、以前から要望が多かった、高齢の方でも結びやすく持ちやすいレジ袋タイプに変更いたしました。レジ袋タイプに変更してから、使い勝手が良くなったというご意見のほか、可燃ゴミ袋の持ち手のところから縦に裂けたり（下のカット図）、また、破れやすいところのご意見などがあり、材質や型式について、今後検討してまいります。

これからも、ごみの減量化、資源化など環境保全の推進のため、住民の皆様のご理解とご協力を、お願いいたします。

また、製作にあたっては万全を期していますが、不良品があった場合は、新しい袋と交換しますので、千代田クリーンセンターまでご連絡ください。

連絡先 千代田クリーンセンター 庶務係
電話 0238(57)4004
FAX 0238(57)4003
なお、本組合ホームページ (<http://www.okikou.or.jp>) に「リサイクルにご協力ください」のマークが貼られています。

【収集所に出すときは】
レジ袋タイプに切替わってから、口を結ばないで収集所に出されたゴミ袋を見かけます。収集所を汚さないためにも、左の図のようにゴミ袋をしっかり結んでください。この時に、持ち手の輪の部分に指や手を入れて強く引くと、貼り付け部分がはがれることがありますので注意してください。



2月22日に議会定例会が行われました。

冒頭の一般質問では、海老名悟議員（米沢市）から、置賜地域の消防事務広域化に関する質問があったほか、議案として条例改正1件（職員の勤務時間変更に関するもの）、平成21年度補正予算及び平成22年度当初予算が上程され、原案どおり可決されました。

議会の会議録は本組合ホームページでご覧になれます。
<http://www.okikou.or.jp/syomu/gikai/gikaitop.htm>

置賜 風俗 賜 遺跡 再 史跡 発見 自然 見

郷土芸能 第15回

ふるさと心のこころ

次の世代に残したいもの
いつまでも語り継がれていくもの
家族や地域をつなげるきずな
はじめて出会ってもなぜか懐かしさを感じる
遠い記憶のどこかにある情景
それは私たちの「ふるさと」にあります

本組合では、置賜圏域を活力に満ちた地域にしたいための事業として、3市5町と連携しながら「広域的交流活動の促進」や「広域的人材の育成」をテーマとしたソフト事業を実施しています。
ここではその事業の一つである「ふるさと再発見事業」の一環として、置賜圏域ならではの地域資源をシリーズで紹介していきます。

第15回目は「置賜と最上川」です。最上川は米沢市から高島町、南陽市、川西市を通じて、長井市にたどり着き、飯豊町からの流れと合流し白鷹町に流れています。最上川と置賜地方との関わりは深く、各地に歴史の跡が残っています。最上川の歴史をひもとくときながら、昔の最上川に触れてみましょう。

最上川は日本三大急流の一つとして数えられ、米沢市の吾妻山系を源流としています。一つの都道府県を流域とする河川としては、国内最長の229kmの長さがあります。流域面積は山形県の8割を占め、そこには多くの人々が暮らしており、最上川とともに生活してきました。

最上川の歴史

今から数千年前の新生代と呼ばれる時代、県内の各盆地が湖沼だった。平野が海だった時期がありました。やがて湖沼が隆起し山が形成され、高地から水がそそぎ込むにつれて、一本の大きな川が姿をなし、現在の



①最上川の源流とされる火焰の滝 (米沢市大平)

最上川の基礎となったそうです。南陽市にある白竜湖はその当時の名残を留めるものとされています。また、「出羽国風土略記」には、慈覚大師（山形市山寺、立石寺の開祖）が基点（村山市）を切り開いたため、今の山形市から村山市あたりにあつた湖の水が一筋の川となり、最上川が出来たという伝説が残っています。現在の最上川は、吾妻山系の源流から米沢市内を流れる間は松川という名で親しまれ、飯豊連峰から流れ込む置賜白川と合流して日本海に流れ込みます。合流地点である長井市河井には「最上川発祥の地ながい」の石柱があります。

最上川の由来

「最上川」という呼び名の由来については諸説あります。例えば、平安時代の辞書である「和名抄」には「毛賀美」という表現が出てきており、これはアイヌ語で「珍しい岩石の多いところ」という意味を表すともいわれています。

また、最上峡を日本古語で崖を意味するママという語で表され、その言葉が転化しモモとなり、モモの上にある広い盆地が「モモカミ」の地であり「最上」となったという説もあります。

最上川の舟運

鉄道が開通する明治中期まで、最上川は北上川（岩手県）、阿武隈川（福

島県）などと並び、東北からの交通路として重要な役割を果たしてきました。山形県に、華やかな都の文化を運んだのも、また山形県からたくさんのお米や紅花などを送り出したのも最上川です。



③黒滝開削記念碑 (白鷹町)

置賜地方の最上川は上流のため川筋や水量の関係から、利用が限られていましたが、元禄7年（1694）に米沢藩御用商人の西村久左衛門が私財を投じて黒滝（白鷹町）を開削してからは、上流まで舟が通じることとなり、置賜地方まで舟運が可能となりました。このため、日本海側をルートとする西廻り航路を利用して、米沢藩領の米などの特産物を江戸や大坂（大阪）へと運びました。

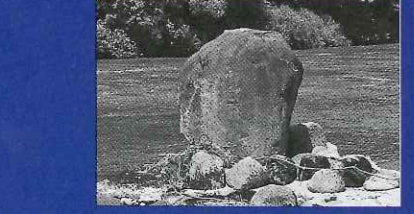
の3カ所があり、ここから舟で荷を運び、左沢で積み替えをして、酒田まで運ばれました。舟着場には積荷を収納する上米蔵、舟を格納する舟蔵、舟大工の作業小屋の舟屋敷があり、藩の役人が詰める陣屋も置かれました。

米沢藩の舟着場は糠野目（高島町）・宮（長井市）・正部（現在の白鷹町黒浦）

江戸時代中期までは、ひらた舟と呼ばれる大型の舟を用いていましたが、岩の突き出た難所の通過は増水期に限られ、たびたび航行が困難となりました。江戸時代後期は阿武隈川で使われていた小型の小鵜飼舟が導入され、水量が少なくても航行が



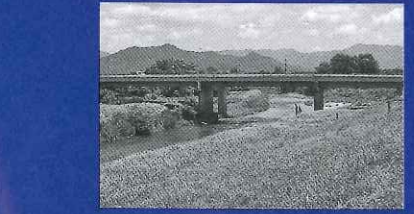
1967年の羽越水害の様子(川西市)



④つぶて石（白鷹町下山）
このつぶて石は最上川の古の物語を伝えるものとして、住民の方々により保存されています。



⑤船玉大明神（長井市）
長井橋の近くにある船玉大明神は、舟乗り達が航行の安全のために信仰していました。



⑥糠野目橋（高島町）
最上川の最終舟着場であった糠野目の現在の様子。

取材のご協力及び写真を提供していただきましてありがとうございました。

川西市総務課、財団法人 宮坂考古館
(参考文献) 最上川-歴史と文化-、最上川読本

【広域広報「おきたま」1月号の記事訂正及びお詫び】
1月号5ページに記載されている蛇井戸跡の説明にて地名に誤りがありましたので、下記のとおり訂正してお詫びいたします。
(誤) 鮎貝城跡に残る蛇井戸跡
(正) 荒砥城跡に残る蛇井戸跡

おきたまごよみ

8月

下旬 第35回ワインフェスティバル
(南陽市ハイジアパーク南陽)

9月

4日 いいでめざみの里まつり(予定)
(飯豊町民総合センター「あ〜す」)
19日 第61回高畠ロードレース兼まほろばマラソン大会
(高畠町役場前)
18~19日 よねざわ戦国まつり2010
~愛と義のまちに集結~(米沢市まちの広場)
26日 川西ダリア園開園50周年記念/古田敦也記念講演会
(川西町川西ダリア園)

10月

9~11日 かわにし秋まつり (川西町川西ダリア園)
9日~11月14日 第98回南陽の菊まつり
(南陽市双松公園)
17日 長井マラソン大会 (長井市生涯学習プラザ)
中旬 ひろすけ祭 (高畠町浜田広介記念館)
下旬 フラワー長井線まつり (長井市長井駅)
31日 黒沢峠まつり (小国町黒沢峠)

縄文まつり

(長井市)



縄文まつりは昭和60年の開催以来、秋のイベントとして市内外の皆さんから親しまれています。地元のメンバー、西根小学校縄文太鼓少年少女隊が手作りの太鼓、竹や木で作った楽器で奏でる縄文太鼓の音色は森の中に溶け込みます。火おこし、ドンダリ飛ばし競争、古代米を使った餅つき、おたけびコンテスト、土偶づくりなど多彩なイベントがあり、縄文時代にタイムスリップした感覚で秋の休日を楽しめます。

会場の古代の丘・土偶広場は、縄文時代を中心に多く遺跡が見つかった場所で、復元された大きな土偶がシンボルとなっています。

◆いつ 平成22年10月10日(日)
◆どこで 長井市草岡・古代の丘(土偶広場)
◆問い合わせ先 縄文まつり実行委員会事務局・青木
TEL0238(88)4793

11月

月上旬 ヌーボーフェスティバル「音楽と和飲のタベ」
(南陽市えくぼプラザ)
3日 たかはた秋まつり (高畠町役場前)
3日 勾玉・弓矢・石器をつくろう
(高畠町山形県立うきたむ風土記の丘古資料館)

12月

4日 保呂羽堂の年越し祭 (米沢市千眼寺)

1月

1日 川西町元旦マラソン大会 (川西町民総合体育館周辺)
16日 たかはた冬まつり
大日如来わらじみこしまつり
(高畠町昭和縁結び通りほか)
17日 笹野観音初十七堂祭 (米沢市笹野観音境内)

おきたまニュース

~置賜各市町より~

ありがとうございました

置賜広域行政事務組合養護老人ホーム南陽やすらぎ荘に、南陽市ボランティア友の会様からタオル100本をいただきました。ありがとうございました。

この寄贈品は、施設入所者のために大切に使用させていただきます。

クラシックカーレビューin高畠2010 (高畠町)

往年の名車100台以上が日本全国から集合。昭和の香る商店街とクラシックカーのレトロな味わいはどこの町より高畠がお似合い。

『昭和縁結び通り商店街』『まほろば通り商店街』と『庁舎通り商店街』の中心市街地が力を合わせ、来街者に楽しんでいただこうとさまざまな趣向を凝らします。秋の一日をレトロな空気に包まれた人「必見」です。

◆いつ 平成22年10月17日(日)
◆どこで 高畠町昭和縁結び通り他
◆問い合わせ先 高畠町商工会
TEL0238(52)0576



浅川ふれあい公園をご利用ください

米沢市にある浅川ふれあい公園は、不燃廃棄物の旧埋立地を利用した公園として、平成18年度にオープンしました。公園には多目的グラウンドがあり野球やサッカーなどが楽しめ、スポーツ活動等で多くのご利用をいただいております。

また、芝生広場ではグラウンドゴルフが楽しめ、さらに、公園内を散策できる遊歩道が1kmあり、春には周囲をめぐらした桜を楽しむことができます。

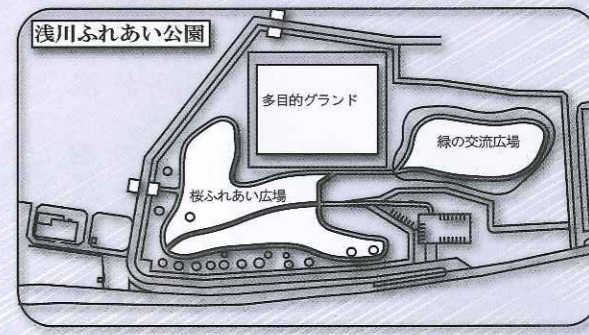
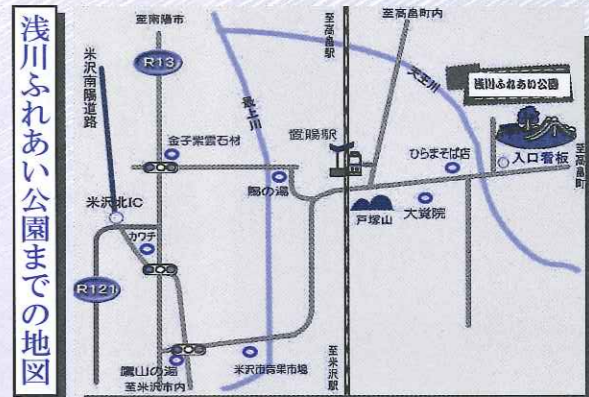
平成21年度は、公園内に四阿を設け、本年度はその場所にテーブルと椅子を置き、昨年度から2年間継続で芝の面積拡張を行うなど、少しずつ整備を行っております。皆様のご利用を、ぜひお待ちしております。

【団体利用の申し込み方法】

●浅川ふれあい公園を占有で利用する場合、事前に許可が必要となります。申請書は置賜広域行政事務組合事務局、千代田クリーンセンター、長井クリーンセンターで受け取ることができるほか、本組合ホームページ(<http://www.okikou.or.jp>)からもダウンロードできます。

●申し込みは、ご利用する月の2カ月前の初日からご利用する日の5日前までとなっています。ご利用の際は、あらかじめ千代田クリーンセンターへ電話(利用日の2カ月前に当たる月の初日の午前8:30から受付開始)で予約をしたうえで、上記3ヶ所の申請書受け取り場所のいずれかに申請書を提出してください。

なお、受付は先着順となります。ご利用日前5日以内は受付を行いませんので注意してください。



【申込み予約先】

●予約先 千代田クリーンセンター 施設第2係 TEL0238(57)4004
●受付時間 午前8:30から午後5:00まで(土曜日、日曜日、祝祭日を除く)
●郵送による申請書の提出 郵送の場合は、千代田クリーンセンターへお送りください。
住所 〒999-2172 東置賜郡高畠町大字夏茂2933番地

ごみ処理施設への搬入受付について

長井・千代田クリーンセンターと小国リレーセンターへ直接ごみを搬入される場合の受付は、平日の午前9時から午後4時まで(正午から午後1時まで除く)となっています。以前から平日以外の受付についてご要望をいただいたことから、4月の第1土曜日と8月13日の直前の土曜日、年末の12月29日の3回を搬入できる(受付時間は平日と同じ)ようにしていますが、昼休み時間の受付についてもご要望をいただいております。

この昼休みの受付については、現在、搬入者の安全管理の確保や受付システムの体制等を検討しているところです。



湯るっと

置賜広域行政事務組合

湯るっとまつり

広域交流拠点施設（余熱利用施設）
開業1周年記念事業

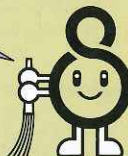
～交流・健康・環境をテーマとして～

昨年5月に「湯るっと」が開業してから、おかげさまで1年が過ぎました。住民のみならずのご利用により、平成21年度の利用者数は74,000人を超える方々に訪れていただいております。「湯るっと」は本組合が策定した、「地方拠点都市地域基本計画」に位置づけられた施設として、置賜3市5町住民の「交流、健康、環境」の3つのテーマを実践する施設として期待されています。

このたび、開業から1周年を記念して3つのテーマにちなんで「湯るっとまつり」を開催します。施設の無料体験、リサイクル体験、楽しいゲームなど子どもから大人まで楽しめるイベントを予定しておりますので、ぜひご家族連れでいらしてください。



その場で当たる自転車
抽選会や親子やカップル
によるパークゴルフ
大会など楽しめるイ
ベントがいっぱい!



お問い合わせ先

置賜広域行政事務組合総務課企画係
電話 0238 (23) 3246

いつ 平成22年9月26日(日)
9:00~14:00

どこで 湯るっと
千代田クリーンセンター
(高島町大字夏茂)

障がい者の方の減免利用について

湯るっとは、障がいをもたれる方にもご利用いただける施設として、全館バリアフリーとなっています。また、車いすをお使いの方にもご利用いただけるようプール本体にもスロープを設けており、車いすのままプールに入ることができます。プールには、専用の車いすも準備いたしております。平成21年度は、延べ703名の障がいをもたれる方々にご利用いただきました。



車いす対応のトイレ

一定の要件を満たされる障がい者の方は、利用料金の減免制度があります。減免での利用は、事前に申請書の提出が必要となりますので、詳しくはお問い合わせをお願いします。



スロープ付プール（手前）

お問い合わせ先（どちらか）

置賜広域行政事務組合
事務局総務課企画係
電話 0238(23)3246

置賜スポーツ交流プラザ
「湯るっと」
電話 0238(57)3948

topic 湯るっとチームの活躍

「湯るっと」では、会員、一般利用を問わず、日頃ご利用いただいている方々で「チーム」を結成し、様々な大会へ参加しております。

平成21年度は、「南陽さわやかマラソン」「長井マラソン大会」「東北マスターズ水泳競技会」に参加し、上位入賞を果たしました。

チームへの参加を希望される方は、随時募集を行っておりますので、詳しくは湯るっとまでお問い合わせください。



【ジャパンマスターズ水泳競技会(仙台会場)入賞者】

◆25M自由形

45～49歳 第13位 小林 勉さん
40～44歳 第12位 大河原 岳 雄さん

◆50M自由形

45～49歳 第9位 小林 勉さん

◆100M自由形

50～54歳 第8位 榎 綾さん

◆200M自由形

50～54歳 第4位 榎 綾さん

アクセス道路の整備に伴う ごみ搬入路の通行止めについて

お知らせ

主要地方道高島川西線方面（夏目橋）から千代田クリーンセンターまでのごみ搬入路は、最上川の堤防を利用していますが、対面通行できる道路にするため、堤防の拡幅工事を行っています。

拡幅工事は、7月から始まりましたが、しばらくの間通行止めとなりますので、迂回路等現場の指示に従っていただきますようご協力をお願いします。

広域広報



ご意見・ご要望をお聞かせください

置賜広域行政事務組合 総務課企画係
〒992-0012

山形県米沢市金池三丁目1番55号

電話：0238-23-3246 FAX：0238-24-4659

E-mail kikaku@okikou.or.jp

広域広報おきたまは、ホームページでご覧いただけます。 <http://www.okikou.or.jp/>



地球にやさしい植物性インクを使用しています。